

令和7年度

石巻市自然環境確認調査報告書

河北、河南地区

令和8年3月

一般社団法人 ウィーアーワン北上

目次

1.業務の概要.....	1
1-1 業務の目的.....	1
1-2 業務の概要.....	1
1-3 業務の項目.....	1
2.業務工程.....	2
2-2 業務工程.....	2
2-3 担当調査者および調査協力者.....	2
2-4 調査方法.....	2
3.調査結果.....	2
3-1 調査地点.....	2
3-2 植生調査.....	7
3-2 植物相調査.....	16
3-3 まとめ.....	16
参考資料.....	29
巻末資料.....	30

1.業務の概要

1-1 業務の目的

石巻市の多様で豊かな自然と市民との共生を図るため、自然災害および時間の経過や開発などにより変化していく地域の自然環境を正確に把握することを本業務の目的とする。また、生物多様性保全の観点から、市内における希少な植物群落の保全活動とその効果の検証のための情報の蓄積に資する。

1-2 業務の概要

1) 業務名

令和7年度石巻市自然環境確認調査業務

2) 業務対象区域

河北、河南地区

3) 履行期間

令和7年8月6日～令和8年3月6日まで

4) 委託者

石巻市 市民生活部環境課

5) 受託者

一般社団法人ウィーアーワン北上

住所 宮城県石巻市十三浜字白浜30番地3

1-3 業務の項目

1)植生調査

2)植物相調査

2.業務工程

2-2 業務工程

- 9月 植物相・植生調査
10月～12月 標本同定
12月～2月 データ精査・入力、解析
3月 報告書作成および提出

2-3 担当調査者および調査協力者

1)担当者

大淵香菜子

資格等：生物分類技能検定 植物2級、樹木医、修士（林学）

2)調査協力者

青山隼大（石巻専修大学）

熊沢怜奈（一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン）

江刺拓司（一般社団法人ウィーアーワン北上）

2-4 調査方法

1)植生調査

河北、河南地区の植生を対象として踏査を行い、均質な群落が目視で確認できた地点で植物社会学的な手法を用いて調査を実施する。調査に当たっては優占種、レッドデータ掲載種、開花・結実等、出現種の状態に留意する。得られた植生調査票の記録をもとに表操作を行い、植物群落を抽出し、群落間の関係性等を考察する。

2)植物相調査

植生調査の踏査の際に出現した植物種のリストアップを行う。この記録と植生調査票の記録をもとに植物目録を作成した。

3.調査結果

3-1 調査地点

平成19～22年度版石巻市自然環境確認調査結果報告書（石巻市平成26年12月発行）の調査資料をもとに河北、河南地域の丘陵地を中心に踏査を行った。調査地点は赤色のポイント、踏査ルートは水色の線で地図内に表記した（図1～5）



図 1.調査地全体図

* 国土地理院の標準地図(タイル)をグレースケールで表示し調査地点を追記して掲載



図 2.旭山周辺調査地点および踏査ルート



図 3.愛宕山、須江周辺調査地点および踏査ルート



図 4.沢田山周辺調査地点および踏査ルート



図 5. 奈羅山周辺調査地点および踏査ルート

3-2 植生調査

調査は旧北上川の周辺から、西に広がる仙北平野田園地帯に分布する旭山丘陵や須江丘陵を中心に踏査し、まとまった樹林が成立する場所や神社の鎮守の森を対象として行った。沢田山、愛宕山、旭山は森林群落がある程度の広さで分布するが、須江は採石や工場用地、住宅地の整備により、断片的な群落を観察された。

現地踏査で得られた植生調査結果をもとに表操作を行なった結果、3群落6下位単位が抽出された。組成表全体は巻末資料にまとめた。

(1) イヌシデ・コナラ群落(表 1.a、a-1、a-2、a-3、a-4、a-5)

植生高：16~24m

植被率：70~90%

区分種：イヌシデ、コナラ、アカガシ

イヌシデ・コナラ群落は奈羅山、沢田山、愛宕山に成立した。高木層で落葉広葉樹のイヌシデとコナラが優占し、高木以下草本層まで常緑広葉樹のアカガシが出現した。当群落はさらにヤマツツジ下位単位、チマキザサ下位単位、モミ下位単位、サイハイラン下位単位、クマノミズキ下位単位の5つの下位単位に区分された。

ヤマツツジ下位単位は須江の諏訪神社の東にある沼の近くにまとまって成立した。高木層はコナラ、イヌシデ、カスミザクラで構成され、亜高木層ではイヌシデ、アカガシが優占し、低木層ではアカガシ、シラカシ、カスミザクラが多かった。草本層はアズマネザサが林床の大部分を覆ったが、部分的にはヤダケ、ヤマツツジ、アオキが群生した他、コナラ、アカガシ、アズキナシ、シラカシなど、高木種の実生稚樹も出現した。ヤマツツジ、アオハダ、シュンラン、アズキナシ、ナツハゼなど尾根に特徴的な種により区分された。立地は日当たりの良い尾根であった。

チマキザサ下位単位は須江の八幡神社の裏山に成立した。高木層は落葉広葉樹のイヌシデ、コナラ、カスミザクラと常緑広葉樹のアカガシ、シラカシが混交した。亜高木層はアカガシ、カヤが優占し、低木層には常緑樹のヤブツバキ、アオキ、カヤに混ざって落葉樹のイヌシデやエゴノキ、ウワミズザクラが出現した。草本層はチマキザサが多く、クマワラビ、アオキ、ナガバジャノヒゲ、ヤブコウジなどが出現した。チマキザサとカヤにより区分された。立地は日当たりの良い斜面上部であった。

モミ下位単位は旭山丘陵の南部、北村六百刈にある奈羅山に成立した。高木層はイヌシデとモミが優占し、アカガシとカスミザクラが混生する。モミの上部にはカヤラン（宮城県絶滅危惧Ⅱ類(VU)）の着生も確認された。亜高木層はコシアブラ、アオハダ、シラカシ

が出現した。低木層はアズマネザサが優占し、常緑樹のイヌツゲ、シラカシ、アオキ、ヤブツバキ、ヒイラギ、モミが出現した。草本層はアズマネザサ、ジャノヒゲ、ベニシダ、クロムヨウランが出現した。モミ、コシアブラ、ハリガネワラビの他、常緑のヒイラギ、ベニシダ、カヤランによって区分された。立地は東向き斜面の下部で、隣接する沢部はため池として利用されていた。

サイハイラン下位単位は道の駅上品の郷の北側に位置する沢田山に成立した。高木層はイヌシデが優占した。亜高木層を欠き、低木層にはアオキとウワミズザクラ、エゴノキが多かった他、常緑樹のユズリハ、イヌツゲ、カヤが生育した。草本層はアズマネザサが優占し、落葉樹のエゴノキ、ウワミズザクラ、ケヤキ、イヌシデ、コナラの実生稚樹が出現した他、常緑樹のアオキ、シロダモも生育した。サイハイラン、ウグイスカグラ、ホソバヒカゲスゲ、ユズリハ、クロモジ、イヌザクラにより区分された。立地は西向き斜面の中部で、麓の八雲神社から山道が続いていた。

クマノミズキ下位単位は三陸自動車道女川ICから石巻専修大学へ抜ける国道398号線の北側にある愛宕山に成立した。高木層はクマノミズキ、イヌシデ、ケヤキ、カスミザクラなどが出現し、亜高木層はクマノミズキ、ホオノキ、ウワミズザクラ、ヤマボウシ、シロダモが出現した。低木層は常緑樹のシロダモ、ヤブツバキ、落葉樹のウワミズザクラ、ツリバナ、ムラサキシキブが出現し、草本層はアオキ、ヤブコウジが優占し、フタリシズカ、チゴユリ、ジャノヒゲなど草本種の他、ケヤキ、エノキなど高木になる種の実生稚樹も生育した。クマノミズキ、シロダモ、ニシキギ、コブシ、エノキなどによって区分された。立地は愛宕山山頂からさらに北東方向へ進んだ北向きの尾根であった。

表 1.森林群落組成表抜粋

aイヌシデ-コナラ群落、a-1ヤマツツジ下位単位、a-2チマキザサ下位単位、
a-3モミ下位単位、a-4サイハイラン下位単位、a-5クマノミズキ下位単位、bスギ植林

	a					b
	a-1	a-2	a-3	a-4	a-5	
調査番号	5	6	7	1	2	4
調査年月日	2025/9/7	2025/9/7	2025/9/7	2025/9/6	2025/9/6	2025/9/7
調査地	須江内ノ目	土和田山34 八幡神社	北村六百刈 奈羅山	小船越 沢田山	蛇田刈場94 愛宕山	内ノ目96 諏訪神社

種名

イヌシデ	3・3	4・4	4・4	5・5	2・2	・
コナラ	4・4	2・2	・	1・1	・	・
アカガシ	3・3	2・2	1・1	・	・	・
ヤマツツジ	1・2	・	・	・	・	・
アオハダ	1・1	・	1・1	・	+	・
ウメモドキ	1・2	・	+・2	・	・	・
ヒノキ	1・1	・	・	・	・	・
シュンラン	1・2	・	・	+	・	・
アズキナシ	+	・	・	・	・	・
ナツハゼ	+	・	・	・	・	・
チマキザサ	・	3・3	・	・	・	・
カヤ	・	2・2	・	+	+	・
モミ	・	・	3・3	・	・	・
コシアブラ	・	・	3・3	・	・	・
ハリガネワラビ	・	・	1・1	・	・	・
ヒイラギ	・	・	1・1	・	・	・
ベニシダ	・	+	1・2	・	・	・
カヤラン	・	・	+	・	・	・
サイハイラン	・	・	・	1・1	・	・
ウグイスカグラ	・	・	・	+・2	+	・
ホソバヒカゲスゲ	・	・	・	+・2	・	・
ユズリハ	・	・	・	+	・	・
クロモジ	・	・	・	+	・	・
イヌザクラ	・	・	・	+	・	・
クマノミズキ	・	・	・	・	3・3	・
シロダモ	・	・	+	+	2・2	+
ニシキギ	・	・	・	・	1・1	・
コブシ	・	・	・	・	1・1	・
エノキ	・	・	・	・	1・1	・
オクマワラビ	・	・	・	・	1・1	・
カマツカ	・	・	・	・	1・1	・
ヤマボウシ	・	・	・	・	1・1	・
ヤマブキ	・	・	・	・	+・2	・
スギ	・	+	+	・	1・1	5・5
ホオノキ	・	・	・	1・1	2・2	1・2
ケヤキ	・	・	・	+	2・2	1・1
ガマズミ	+	・	+	+	1・1	1・1
アワブキ	+	・	・	+	1・1	3・3
サンショウ	・	・	・	・	+	1・1
ハナイカダ	・	・	・	・	・	+・2
ミヤコザサ	・	・	・	・	・	+・2



図 6.イヌシデ-コナラ群落ヤマツツジ下位単位



図 7.イヌシデ-コナラ群落チマキザサ下位単位



図 8.イヌシデ・コナラ群落モミ下位単位



図 9.イヌシデ・コナラ群落サイハイラン下位単位



図 10.イヌシデ-コナラ群落クマノミズキ下位単位

(2) スギ群落 (表 1. b)

植生高：20m

植被率：80%

区分種：スギ、ホオノキ、ケヤキ、ガマズミ、アワブキ

スギ植林は代償植生として調査範囲に広く分布した。当調査では須江内ノ目 96 に所在する諏訪神社の裏山を対象として調査を行った。高木層はスギが優占し、亜高木層には湿性を好むアワブキ、ケヤキの他、ホオノキ、クリ、ウワミズザクラがまばらに生育した。低木層はアワブキが優占し、サンショウ、ガマズミ、ツノハシバミ、コウゾ、クサギ等、耐陰性のある低木種の他、常緑のアオキ、ヤブツバキ、シラカシ、ビワが出現した。草本層にはミヤコザサ、ナライシダ、アオキ、クマワラビの他、常緑のアオキ、ナガバジャノヒゲ、シロダモ、テイカカズラが出現した。スギ、ホオノキ、ケヤキ、ガマズミ、アワブキによって区分された。



図 11 スギ群落

(3) ススキ群落 (表 2.a)

植生高：0.3m

植被率：40%

優占種：シバ、ススキ、ノハラアザミ、ヘラオオバコ、ウツボグサ

ススキ群落は旭山の山頂の草地に成立した。シバ、ススキ、ウツボグサ、ノハラアザミなどが優占し、カワラマツバ、スズサイコ、シバズゲ、アリノトウグサなどの低茎草本が出現した。スズサイコは絶滅危惧種として環境省レッドリストで純絶滅危惧(NT)、宮城県レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。一方でヘラオオバコ、ムラサキツメクサなどの外来種の侵入定着も確認された。

表 2.草本群落組成表抜粋

	a.ススキ群落
	a
調査番号	3
調査年月日	2025/9/6
調査地	北村朝日山 旭山

種名	
ススキ	3・3
ウツボグサ	2・2
ノハラアザミ	2・2
ヘラオオバコ	2・2
メドハギ	1・1
カワラマツバ	1・1
スズサイコ	1・1
ムラサキツメクサ	+・2
シバズゲ	+・2
スズメノヒエ	+・2
アリノトウグサ	+・2
アオツツラフジ	+
ツリガネニンジン	+
チドメグサ	+



図 12.ススキ群落

3-2 植物相調査

植生調査および踏査の際に記録された植物種は未同定種も含めて 334 種であった。このうち、国および県のレッドリスト記載種は 4 種確認された。また国内逸出、帰化植物等は 47 種で、そのうちアレチウリ、オオアレチノギクが特定外来生物に該当した。植物目録は巻末資料としてまとめた。国内逸出、帰化植物の判断は宮城植物の会が公開している「宮城県野生植物目録 2024」をもとに行った。

3-3 まとめ

本調査では平成 19 年度の調査資料をもとに石巻市河北、河南地区の丘陵地を対象に調査を行った。当該地域は東を旧北上川、西を鳴瀬川に挟まれた平野に位置する丘陵地である。最も大きな丘陵は旭山丘陵で、次いで須江丘陵があり、沢田山や愛宕山など小さな丘が点在する。低地の多くは水田として利用され、丘陵は住宅地や施設、工場、採石場などに開発されており、その周囲に森林等の植物群落が残され、独特な景観を作り出している（図 13-24）。

調査地で観察される森林群落の相観は落葉広葉樹を主体とした雑木林、スギ植林、竹林であった。これらが神社周辺や民家・畑の周辺に断片的に分布した。雑木林について、優占種から整理していくとイヌシデが優占する林分が多いが、同じ林内においてアカガシやシラカシの他、ヤブツバキ、ヤブコウジ、シロダモなど暖温帯の種が生育した。平成 19 年度調査報告では地域の自然林として、従来のモミ・イヌブナ林域とは異なり、モミ・イヌシデ林域として区別できる可能性を示唆していた。これには沿岸部北上山地を含む、植生調査資料との比較検討が望まれる。ここでもう一つの疑問として提示したいことは、「モミ・イヌシデ林が地域の極相林であるかどうか」である。確かに、モミ・イヌブナ林と、モミ・イヌシデ林との関係性を検討する必要があると思われるが、本調査のほとんどの林分で出現したアカガシ、シラカシの存在は無視できない。特にイヌシデ・コナラ群落ヤマツツジ下位単位、チマキザサ下位単位、モミ下位単位では高木層にアカガシが出現した。長期の植生遷移を考えた際にはアカガシやシラカシが優占する常緑広葉樹林が当該地域の極相となる可能性がある。一部ではモミが卓越する立地も存在するだろう。これを検討、確認することは難しい作業ではあるが、当調査をモニタリングとして継続していくとともに、地域内のどこかに天然林として残存する林分を探し、林分構造の調査を行うなど探求する方法を考えたい。いずれにしても地域の自然の土台となる自然植生についてこのような調査検討を続けることは、市内の環境保全の礎となることが期待できる。

地域の重要な景観として旭山の草地群落が挙げられる。旭山は県立自然公園であり、宮城県レッドリストの中で希少な植物群落として「旭山のシバ群落」が籠峰山のシバ群落と

ともに半自然草原（中間温帯）として記載されている。国内全域においても半自然草原の面積は減少傾向にあり、市内のこの2か所の草原は大変貴重な自然資源だと言えるだろう。実際に植生調査地では環境省、宮城県ともに絶滅危惧種とされているスズサイコ（図 30）が出現した他、ヒロハノカワラサイコも出現した。ススキの被度が高いこと、ヘラオオバコなど外来種の侵入定着が確認されたことから、公園管理としての草刈りの継続と、ボランティアや環境学習の一環で外来種の抜き取り作業などの保全作業を行うことが望まれる。

調査地点以外に特筆すべき群落、樹木もあった。環境省の植生図から丘陵地内に湿性林であるハンノキ群落を確認されたため、現地へ確認に行ったところ、確かにハンノキ林が成立していた（図 32）。湿性林の多くは開発により消失するか、乾燥化によって別の群落に遷移してしまうことが多いが、丘陵の谷部にあつて湧水起源なのだろうか、ハンノキ群落として存続していた。樹木としては欠山墓地の入口正面にある佳景桜、ヒガンシダレザクラ（エドヒガンの品種または交雑種と思われる）が挙げられる（図 33,34）。一説には推定樹齢 450 年以上ともされており、優美な枝ぶりで花の時期は大層美しいと思われる。ただし、根ものとの開口空洞、上部の幹枯れ、キツタの巻きつき、周辺地面の踏み固めなど樹木の存続にはかなり厳しい環境となっている。可能な範囲で、周囲の土壤改良、周囲の踏み固めを防止する立ち入り制限などの保全策を講じることが望まれる。

次回調査への課題としては、同じ場所は相観の確認に留めるなどの省力化を検討した上で、前回と今回の調査地以外での植生調査を追加して行うことである。当該丘陵地の植物群落の植生上の位置づけや、自然植生の検討を深めることは、開発行為や保全活動を考える上で重要な要素となる。今回調査からは現存する林分の維持および旭山の草原の維持および保全、活用が望まれる。地域内の大学、植生研究のフィールドとしても大変興味深い場所となるだろう。



図 13.段丘に残存するケヤキ等



図 14.畑や民家の脇の林分



図 15.愛宕山神社



図 16.沢田山の登り口の石板



図 17.諏訪神社参道



図 18.諏訪神社御神木



図 19.須江のため池



図 20.奈羅山の標柱



図 21.和湊山 進入禁止となっていた



図 22.龍口神社



図 23.龍口神社 斜面中腹の清水



図 24.龍口神社 急傾斜地



図 25.菌類ササクレヒトヨタケ



図 26.ツリガネニンジン



図 27.キツネノカミソリ



図 28.ヌマトラノオ



図 29.ワレモコウ



図 30.スズサイコ



図 31.カヤラン



図 32.旭山丘陵のハンノキ群落



図 33.西側から見た欠山墓地の佳景桜



図 34.東側から見た欠山墓地の佳景桜

参考資料

(1)河南町須江の佳景桜<http://www.skzw.jp/wood/04sidare/index.htm>(2026/2/27アクセス)

(2)宮城植物の会 宮城植物目録〔電子版〕

2024https://www.miyagi-syokubutsu.org/syokubutsushi_download.html

巻末資料

(1) 植物目録

<カテゴリー>

帰化：帰化植物、特定外来：特定外来生物、逸出：人間の管理下から一時野生化したもの、国内逸出：在来種だが本来の分布を外れて生育する

CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：純絶滅危惧種、DD：データ不足、(環境省 / 宮城県)

和名	科名	学名	帰化・逸出	分布	環境省レッド種	宮城県レッド種	旭山	小笠原群島	須江	前谷地黒沢	前谷地龍口	沢田山	奈羅山
スギナ	トクサ科	Equisetum arvense L.		0				○	○				
ゼンマイ	ゼンマイ科	Osmunda japonica Thunb.		0						○	○		
ワラビ	コバノシカグマ科	Pteridium aquilinum (L.) Kuhn subsp. japonicum (Nakai) Á. Löve et D. Löve		0			○						
クジャクシダ	イノモトソウ科	Adiantum pedatum L.		0						○	○		
イワガネゼンマイ	イノモトソウ科	Coniogramme intermedia Hieron.		0						○	○		
トラノオシダ	チャセンシダ科	Asplenium incisum Thunb.		0						○			
ミゾシダ	ヒメシダ科	Thelypteris pozoi (Lag.) C. V. Morton subsp. mollissima (Fisch. ex Kunze) C. V. Morton		0						○	○		
ハリガネワラビ	ヒメシダ科	Thelypteris japonica (Baker) Ching		0								○	○
イヌワラビ	メシダ科	Anisocampium niponicum (Mett.) Y. C. Liu, W. L. Chiou et M. Kato		0			○			○	○	○	
イッポンワラビ	メシダ科	Athyrium crenuloserrulatum Makino		0								○	
ヘビノゴザ	メシダ科	Athyrium yokoscense (Franch. et Sav.) H. Christ		0									○
ホンバシケシダ	メシダ科	Deparia conilii (Franch. et Sav.) M. Kato var. conilii		0			○						
シケシダ	メシダ科	Deparia japonica (Thunb.) M. Kato		0							○	○	
キヨタキシダ	メシダ科	Diplazium squamigerum (Mett.) Matsum.		0						○			
ホンバナライシダ	オシダ科	Arachniodes borealis Seriz.		0				○	○			○	○
リョウメンシダ	オシダ科	Arachniodes standishii (T. Moore) Ohwi		0				○		○	○		
ヤマイタチシダ	オシダ科	Dryopteris bissetiana (Baker) C. Chr.		0						○			
ベニシダ	オシダ科	Dryopteris erythrosora (D. C. Eaton) Kuntze		0					○	○		○	○
クマワラビ	オシダ科	Dryopteris lacera (Thunb.) Kuntze		0					○	○		○	
イワイタチシダ	オシダ科	Dryopteris saxifraga H. Itô		0						○	○		
オクマワラビ	オシダ科	Dryopteris uniformis (Makino) Makino		0			○	○	○				
ツヤナシノデ	オシダ科	Polystichum ovatopaleaceum (Kodama) Sa. Kurata var. ovatopaleaceum		0								○	
イノデ	オシダ科	Polystichum polyblepharon (Roem. ex Kunze) C. Presl		0						○			
サカゲイノデ	オシダ科	Polystichum retrosopaleaceum (Kodama) Tagawa		0						○		○	
ジュウモンジンシダ	オシダ科	Polystichum tripterum (Kunze) C. Presl		0						○	○	○	
ノキシノブ	ウラボシ科	Lepisorus thunbergianus (Kaulf.) Ching		0						○	○		
イチヨウ	イチヨウ科	Ginkgo biloba L.	逸出	0								○	
モミ	マツ科	Abies firma Siebold et Zucc.		0					○	○		○	○
アカマツ	マツ科	Pinus densiflora Siebold et Zucc.		0				○	○				
ヒノキ	ヒノキ科	Chamaecyparis obtusa (Siebold et Zucc.) Endl.	逸出	0					○	○	○		
スギ	ヒノキ科	Cryptomeria japonica (L. f.) D. Don		NLP				○	○			○	○
アスナロ	ヒノキ科	Thuopsis dolabrata (L. f.) Siebold et Zucc. var. dolabrata		0						○			
イヌガヤ	イチイ科	Cephalotaxus harringtonia (Knight ex Forbes) K. Koch var. harringtonia		0						○	○		○
カヤ	イチイ科	Torreya nucifera (L.) Siebold et Zucc.		0				○	○	○		○	
スイレン	スイレン科	Nymphaea spp.		0					○				
フタリシズカ	センリョウ科	Chloranthus serratus (Thunb.) Roem. et Schult.		0						○		○	
ドクダミ	ドクダミ科	Houttuynia cordata Thunb.		0			fr	fr		○	○	○	
コブシ	モクレン科	Magnolia kobus DC. var. kobus		0					○		○		
ホオノキ	モクレン科	Magnolia obovata Thunb.		0				○	○	○		○	
ヤマコウバシ	クスノキ科	Lindera glauca (Siebold et Zucc.) Blume		NLP					○				
クロモジ	クスノキ科	Lindera umbellata Thunb. var. umbellata		0					○			○	
シロダモ	クスノキ科	Neolitsea sericea (Blume) Koidz.		NLP					○			○	○
カントウマムシグサ	サトイモ科	Arisaema serratum (Thunb.) Schott		0				○	○	fr	kl	○	
ヤマノイモ	ヤマノイモ科	Dioscorea japonica Thunb.		0					○			○	
オニドコロ	ヤマノイモ科	Dioscorea tokoro Makino		0				○	○		○	○	
ホウチャクソウ	イヌサフラン科	Disporum sessile D. Don ex Schult. et Schult. f.		0					○	○			
チゴユリ	イヌサフラン科	Disporum smilacinum A. Gray		0					○			○	○
サルトリイバラ	サルトリイバラ科	Smilax china L.		0					○	○		○	
タチシオデ	サルトリイバラ科	Smilax nipponica Miq.		0					○				
シオデ	サルトリイバラ科	Smilax riparia A. DC.		0								○	
ヤマカシウ	サルトリイバラ科	Smilax sieboldii Miq.		0				○	○	○		○	○
ウバユリ	ユリ科	Cardiocrinum cordatum (Thunb.) Makino var. cordatum		0						○	fr		
ヤマユリ	ユリ科	Lilium auratum Lindl.		0			○			○			
ヤマジノホトギス	ユリ科	Tricyrtis affinis Makino		0						fl		○	
サイハイラン	ラン科	Crematogon variabilis (Blume) Nakai		0								○	
シュンラン	ラン科	Cymbidium goeringii (Rchb. f.) Rchb. f.		0					○			○	
ホクリクムヨウラン	ラン科	Lecanorchis japonica Blume var. hokurikuensis (Masam.) T. Hashim.		0									○
カヤラン	ラン科	Thrixspermum japonicum (Miq.) Rchb. f.		0	-	VU							○
ノハナショウブ	アヤメ科	Iris ensata Thunb. var. spontanea (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto		0			○						
シャガ	アヤメ科	Iris japonica Thunb.	帰化	0			○	○					
ヤブカンゾウ	ススキノキ科	Hemerocallis fulva L. var. kwanso Regel	帰化	0			○					○	
キツネノカミソリ	ヒガンバナ科	Lycoris sanguinea Maxim.		0			fl						
ツルボ	クサスギカズラ科	Barnardia japonica (Thunb.) Schult. et Schult. f.		0				fl			fl		
オオバギボウシ	クサスギカズラ科	Hosta sieboldiana (Hokk.) Engl.		0				fl					
コバギボウシ	クサスギカズラ科	Hosta sieboldii (Paxton) J. W. Ingram var. sieboldii f. spatulata (Miq.) W. G. Schmid		0				○	○				○
ヒメアブラン	クサスギカズラ科	Liriope minor (Maxim.) Makino		0			○						
ジャノヒゲ	クサスギカズラ科	Ophiopogon japonicus (Thunb.) Ker Gawl. var. japonicus		0			○	○	○	○		○	○
ナガバジャノヒゲ	クサスギカズラ科	Ophiopogon japonicus (Thunb.) Ker Gawl. var. umbrosus Maxim.		NLP				○					
オオバジャノヒゲ	クサスギカズラ科	Ophiopogon planiscapus Nakai		0				○		○			
シュロ	ヤシ科	Trachycarpus fortunei (Hook.) H. Wendl.	逸出	0				○	○	○	○		
ツククサ	ツククサ科	Commelina communis L.		0				fl	○	fl	fr	fl	
ヤブミョウガ	ツククサ科	Pollia japonica Thunb.		NLP	-	C+E		○					
ミョウガ	ショウガ科	Zingiber mioga (Thunb.) Roscoe	逸出	0								○	

和名	科名	学名	帰化・逸出	分布	環境省レド種	宮城県レド種	旭山	小船越船形	須江	前谷地黒沢	前谷地龍口	沢田山	奈羅山
カサスゲ	カヤツリグサ科	Carex dispalata Boott		0						○	○		
ホノハヒカゲスゲ	カヤツリグサ科	Carex humilis Leys. var. nana (H. Lév. et Vaniot) Ohwi		0						○		○	
ナキリスゲ	カヤツリグサ科	Carex lenta D. Don		0					○		○		
シバ	カヤツリグサ科	Carex nervata Franch. et Sav.		0			○						
タガネソウ	カヤツリグサ科	Carex siderosticta Hance		0								○	
スゲsp	カヤツリグサ科	Carex spp.					○						
ヒメクグ	カヤツリグサ科	Cyperus brevifolius (Rottb.) Hassk. var. leiolepis (Franch. et Sav.) T. Koyama		0									fl
アオガヤツリ	カヤツリグサ科	Cyperus nipponicus Franch. et Sav. var. nipponicus		0				○					
ハリイ	カヤツリグサ科	Eleocharis congesta D. Don var. japonica (Miq.) T. Koyama		0			○						
フトイ	カヤツリグサ科	Schoenoplectus tabernaemontani (C. C. Gmel.) Palla		0					○				
トダシバ	イネ科	Arundinella hirta (Thunb.) Tanaka var. hirta		0			○						
ノガリヤス	イネ科	Calamagrostis brachytricha Steud. var. brachytricha		0			○			○			
メシバ	イネ科	Digitaria ciliaris (Retz.) Koeler		0			○	○			○	○	
アキメシバ	イネ科	Digitaria violascens Link		0				○					
アブラススキ	イネ科	Spodiopogon cotulifer (Thunb.) Hack.		0			○						
イヌビエ	イネ科	Echinochloa crus-galli (L.) P. Beauv. var. crus-galli		0									○
カゼクサ	イネ科	Eragrostis ferruginea (Thunb.) P. Beauv.		0			fr						
チガヤ	イネ科	Imperata cylindrica (L.) Raeusch. var. koenigii (Retz.) Pilg.		0									○
ササガヤ	イネ科	Leptatherum japonicum Franch. et Sav. var. japonicum		0								○	○
ススキ	イネ科	Miscanthus sinensis Andersson		0			○						○
ケチチミザサ	イネ科	Oplismenus undulatifolius (Ard.) Roem. et Schult. var. undulatifolius f. undulatifolius		0				○					fl
コチチミザサ	イネ科	Oplismenus undulatifolius (Ard.) Roem. et Schult. var. undulatifolius f. japonicus (Steud.) T. Koyama ex W. T. Lee		0				○			○		
スズメノヒエ	イネ科	Paspalum thunbergii Kunth ex Steud.		0			○						○
チカラシバ	イネ科	Pennisetum alopecuroides (L.) Spreng.		0			○						
ヨシ	イネ科	Phragmites australis (Cav.) Trin. ex Steud.		0					○				
オニウシノケグサ	イネ科	Schedonorus arundinaceus (Schreb.) Dumort.	帰化	0			○						
キンエノコロ	イネ科	Setaria pumila (Poir.) Roem. et Schult.		0									○
エノコグサ	イネ科	Setaria viridis (L.) P. Beauv. var. minor (Thunb.) Ohwi		0					fr				○
ネズミノオ	イネ科	Sporobolus indicus (L.) R. Br. var. purpureosuffusus (Ohwi) T. Koyama f. spiciformis T. Koyama		NL			fl						
メガルカヤ	イネ科	Themeda barbata (Desf.) Veldkamp		0			flr						
シバ	イネ科	Zoysia japonica Steud.		0			○						
マダケ	イネ科-タケ亜科	Phyllostachys bambusoides Siebold et Zucc.	逸出	0			○	○	○	○			
アズマネザサ	イネ科-タケ亜科	Pleioblastus chino (Franch. et Sav.) Makino var. chino		0			○	○	○	○	○	○	○
ヤダケ	イネ科-タケ亜科	Pseudosasa japonica (Siebold et Zucc. ex Steud.) Makino ex Nakai		0				○					○
ミヤコザサ	イネ科-タケ亜科	Sasa nipponica (Makino) Makino et Shibata		0				○					
チマキザサ	イネ科-タケ亜科	Sasa palmata (Lat.-Marl.) Nakai		0				○	○	○			
クサノオウ	ケシ科	Chelidonium majus L. subsp. asiaticum H. Hara		0					fl		○		
アケビ	アケビ科	Akebia quinata (Houtt.) Decne.		0				○		○		○	
ミツバアケビ	アケビ科	Akebia trifoliata (Thunb.) Koidz.		0				○	○	○	○	○	○
ムベ	アケビ科	Stauntonia hexaphylla (Thunb.) Decne.	逸出	0					○				
アオツツラフジ	ツツラフジ科	Cocculus orbiculatus (L.) DC.		0			○	○					○
ナンテン	メギ科	Nandina domestica Thunb.	逸出	0									○
ボタンヅル	キンボウゲ科	Clematis apiifolia DC. var. apiifolia		0				fl	○	○	○		
センニンソウ	キンボウゲ科	Clematis terniflora DC.		0									
ウマノアシガタ	キンボウゲ科	Ranunculus japonicus Thunb.		0			○						
アキカラマツ	キンボウゲ科	Thalictrum minus L. var. hypoleucum (Siebold et Zucc.) Miq.		0			br						
アワブキ	アワブキ科	Meliosma myriantha Siebold et Zucc.		0					○	○	○	○	
ユズリハ	ユズリハ科	Daphniphyllum macropodum Miq. var. macropodum		NL					○				○
ツルネコノメソウ	ユキノシタ科	Chrysosplenium flagelliferum F. Schmidt		0						○			
ユキノシタ	ユキノシタ科	Saxifraga stolonifera Curtis		0							○		
アリノトウグサ	アリノトウグサ科	Gonocarpus micranthus Thunb.		0			○						
ノブドウ	ブドウ科	Ampelopsis glandulosa (Wall.) Momiy. var. heterophylla (Thunb.) Momiy.		0				○					○
ヤブカラシ	ブドウ科	Causonis japonica (Thunb.) Raf.		0					fl		○		
ツタ	ブドウ科	Parthenocissus tricuspidata (Siebold et Zucc.) Planch.		0				○	○		○	○	
エビヅル	ブドウ科	Vitis ficifolia Bunge		0			○		○				
ヤブマメ	マメ科	Amphicarpaea edgeworthii Benth.		0				○	○		○		
ホドイモ	マメ科	Apios fortunei Maxim.		0									○
ノササゲ	マメ科	Dumasia truncata Siebold et Zucc.		0					○				
ヌスビトハギ	マメ科	Hylodesmum podocarpum (DC.) H. Ohashi et R. R. Mill subsp. oxyphyllum (DC.) H. Ohashi et R. R. Mill var. japonicum (Miq.) H. Ohashi		0				○	○	○	○		
ヤマハギ	マメ科	Lespedeza bicolor Turcz.		0			fl			fl			
メドハギ	マメ科	Lespedeza cuneata (Dum. Cours.) G. Don var. cuneata		0			○						
ネコハギ	マメ科	Lespedeza pilosa (Thunb.) Siebold et Zucc.		0			fl						
クズ	マメ科	Pueraria lobata (Willd.) Ohwi		0					fl				
ムラサキツメクサ	マメ科	Trifolium pratense L.	帰化	0			○						fl
シロツメクサ	マメ科	Trifolium repens L.	帰化	0									○
ヤハズエンドウ	マメ科	Vicia sativa L. subsp. nigra (L.) Ehrh. var. nigra		0									○
ヤブツルアズキ	マメ科	Vigna angularis (Willd.) Ohwi et H. Ohashi var. nipponensis (Ohwi) Ohwi et H. Ohashi		0								○	
フジ	マメ科	Wisteria floribunda (Willd.) DC.		0				○	○	○			○
アキグミ	グミ科	Elaeagnus umbellata Thunb. var. umbellata		0			○		○				
ケンボナシ	クロウメモドキ科	Hovenia dulcis Thunb.		0				○		○	○		
クロウメモドキ	クロウメモドキ科	Rhamnus japonica Maxim. var. decipiens Maxim.		0					○				
ケヤキ	ニレ科	Zelkova serrata (Thunb.) Makino		0				○	○	○			○

和名	科名	学名	帰化・逸出	分布	環境省レッド種	宮城県レッド種	旭山	小船越船形	須江	前谷地黒沢	前谷地龍口	沢田山	奈羅山
エソエノキ	アサ科	<i>Celtis jessoensis</i> Koidz.		0					○				
エノキ	アサ科	<i>Celtis sinensis</i> Pers.		0				○	○	○	○	○	
カナムグラ	アサ科	<i>Humulus scandens</i> (Lour.) Merr.		0					○		fl		
コウゾ	クワ科	<i>Broussonetia × kazinoki</i> Siebold	逸出	0					○		○	○	
クワクサ	クワ科	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai		0						○			
ヤマグワ	クワ科	<i>Morus australis</i> Poir.		0			○	○	○	○	○	○	
ヤブマオ	イラクサ科	<i>Boehmeria japonica</i> (L. f.) Miq. var. <i>longispica</i> (Steud.) Yahara		0				○					
カラムシ	イラクサ科	<i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich. var. <i>concolor</i> Makino f. <i>nipponivea</i> (Koidz.) Kitam. ex H. Ohba		0									
メヤブマオ	イラクサ科	<i>Boehmeria platanifolia</i> (Maxim.) Franch. et Sav. ex C. H. Wright		0						fr			
アカソ	イラクサ科	<i>Boehmeria silvestrii</i> (Pamp.) W. T. Wang		0			○			○	fr		
ウワハミソウ	イラクサ科	<i>Elatostema involucreatum</i> Franch. et Sav.		0						○	○		
ムカゴイラクサ	イラクサ科	<i>Laportea bulbifera</i> (Siebold et Zucc.) Wedd.		0						flr			
カテンソウ	イラクサ科	<i>Nanocnide japonica</i> Blume		0						○		○	
アオミズ	イラクサ科	<i>Pilea pumila</i> (L.) A. Gray		0					fl		○		
キンミズヒキ	バラ科	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai		0			fl	○		flr		fl	
アズキナシ	バラ科	<i>Aria alnifolia</i> (Siebold et Zucc.) Decne.		0					○				
カスミザクラ	バラ科	<i>Cerasus leveilleana</i> (Koehne) H. Ohba		0				○	○				○
エドヒガン	バラ科	<i>Cerasus itosakura</i> (Siebold) Masam. et Suzuki		0			○			○			
ビワ	バラ科	<i>Eriobotrya japonica</i> (Thunb.) Lindl.	逸出	0					○				
ダイコンソウ	バラ科	<i>Geum japonicum</i> Thunb.		0						fr		○	
ヤマブキ	バラ科	<i>Kerria japonica</i> (L.) DC.		0			○						
コゴメウツギ	バラ科	<i>Neillia incisa</i> (Thunb.) S. H. Oh		0				○		○		○	
イヌザクラ	バラ科	<i>Padus buergeriana</i> (Miq.) T. T. Yü et T. C. Ku		0					○			○	
ウワミズザクラ	バラ科	<i>Padus grayana</i> (Maxim.) C. K. Schneid.		0			fr		○	○		○	
ミツバツチグリ	バラ科	<i>Potentilla freyniana</i> Bornm.		0						○	○	○	○
ヘビイチゴ	バラ科	<i>Potentilla hebiichigo</i> Yonek. et H. Ohashi		0							○		
ヒロハノカワラサイコ	バラ科	<i>Potentilla niponica</i> Th. Wolf		0	VU	NT	○						
カマツカ	バラ科	<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne.		0							○		
クマイチゴ	バラ科	<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge		0								○	
クサイチゴ	バラ科	<i>Rubus hirsutus</i> Thunb.		0						○			
ニガイチゴ	バラ科	<i>Rubus microphyllus</i> L. f.		0								○	
モミジイチゴ	バラ科	<i>Rubus palmatus</i> Thunb.		0				○	○	○		○	
ナウシロイチゴ	バラ科	<i>Rubus parvifolius</i> L. var. <i>parvifolius</i>		0				○				○	
エビガライチゴ	バラ科	<i>Rubus phoenicolasium</i> Maxim.		0			○						
フレモコウ	バラ科	<i>Sanguisorba officinalis</i> L.		0			fl						
クリ	ブナ科	<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.		0				○	○			fr	
アカガシ	ブナ科	<i>Quercus acuta</i> Thunb.		NL				○	○				○
クヌギ	ブナ科	<i>Quercus acutissima</i> Carruth.	逸出	0								○	
シラカシ	ブナ科	<i>Quercus myrsinifolia</i> Blume		0					○	○	○		○
ウラジロガシ	ブナ科	<i>Quercus salicina</i> Blume		NL					○				
コナラ	ブナ科	<i>Quercus serrata</i> Murray		0			○		○	○	○	○	
オニグルミ	クルミ科	<i>Juglans mandshurica</i> Maxim. var. <i>sachalinensis</i> (Komatsu) Kitam.		0					○	○	○	○	
イヌシデ	カバノキ科	<i>Carpinus tschonoskii</i> Maxim.		0					○	○			○
ツノハシバミ	カバノキ科	<i>Corylus sieboldiana</i> Blume var. <i>sieboldiana</i>		0					○			○	
アマチャヅル	ウリ科	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino		0						○	○	○	
アレチウリ	ウリ科	<i>Sicyos angulatus</i> L.	特定外来	0					○				
カラスウリ	ウリ科	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Ser.) Maxim. ex Franch. et Sav.	逸出	0							○		
スズメウリ	ウリ科	<i>Zehneria japonica</i> (Thunb.) H. Y. Liu		0							○	○	
ツルウメモドキ	ニシキギ科	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>orbiculatus</i>		0					○			○	
ニシキギ	ニシキギ科	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Siebold		0						○	○		
ツルマサキ	ニシキギ科	<i>Euonymus fortunei</i> (Turcz.) Hand.-Mazz.		0						○		○	
マサキ	ニシキギ科	<i>Euonymus japonicus</i> Thunb.		0					○				
ツリバナ	ニシキギ科	<i>Euonymus oxyphyllus</i> Miq. var. <i>oxyphyllus</i>		0					○	○			
マユミ	ニシキギ科	<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume var. <i>sieboldianus</i>		0					○				
カタバミ	カタバミ科	<i>Oxalis corniculata</i> L. f. <i>villosa</i> (M. Bieb.) Goiran		0			○	○	○		○		
オウタチカタバミ	カタバミ科	<i>Oxalis dillenii</i> Jacq.	帰化	0								○	
エノキグサ	トウダイグサ科	<i>Acalypha australis</i> L.		0			○		○		fr	fl	
コニシキソウ	トウダイグサ科	<i>Euphorbia maculata</i> L.	帰化	0							fl	○	
タチツボスミレ	スミレ科	<i>Viola grypoceras</i> A. Gray		0						○			
ヒシ	ミソハギ科	<i>Trapa jeholensis</i> Nakai		0					○				
ミズタマソウ	アカバナ科	<i>Circaea mollis</i> Siebold et Zucc.		0					flr	○			
メマツヨイグサ	アカバナ科	<i>Oenothera biennis</i> L.	帰化	0								fl	
ミツバウツギ	ミツバウツギ科	<i>Staphylea bumalda</i> DC.		0						○			
スルデ	ウルシ科	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T. Yamaz.		0				○	○			fl	
ツタウルシ	ウルシ科	<i>Toxicodendron orientale</i> Greene		0					○	○	○	○	○
ヤマウルシ	ウルシ科	<i>Toxicodendron trichocarpum</i> (Miq.) Kuntze		0					○		○		
オオモミジ	ムクロジ科	<i>Acer amoenum</i> Carrière var. <i>amoenum</i>		0				○	○				
イロハモミジ	ムクロジ科	<i>Acer palmatum</i> Thunb.	逸出	0			○	○					
オニイタヤ	ムクロジ科	<i>Acer pictum</i> Thunb. subsp. <i>pictum</i> f. <i>ambiguum</i> (Pax) H. Ohashi		0						○			
ウリハダカエデ	ムクロジ科	<i>Acer rufinerve</i> Siebold et Zucc.		0									
トチノキ	ムクロジ科	<i>Aesculus turbinata</i> Blume		0					○				
コクサギ	ミカン科	<i>Orixa japonica</i> Thunb.		0						○			
サンショウ	ミカン科	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (L.) DC.		0				fr	○	○			
ニワウルシ	ニガキ科	<i>Ailanthus altissima</i> (Mill.) Swingle	帰化	0				○	○				

和名	科名	学名	帰化・逸出	分布	環境省レッド種	宮城県レッド種	旭山	小船越船形	須江	前谷地黒沢	前谷地龍口	沢田山	奈羅山
ニガキ	ニガキ科	<i>Picrasma quassioides</i> (D. Don) Benn.		0					○			○	
イタドリ	タデ科	<i>Fallopia japonica</i> (Houtt.) Ronse Decr. var. <i>japonica</i>		0						○	fl	○	
ミズヒキ	タデ科	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W. T. Lee		0				fl	○	○	fl	fl	
ヤナギタデ	タデ科	<i>Persicaria hydropiper</i> (L.) Delarbre		0						fl			
ハナタデ	タデ科	<i>Persicaria posumbu</i> (Buch.-Ham. ex D. Don) H. Gross var. <i>posumbu</i>		0				fl		○	○	○	
ママコシリスグイ	タデ科	<i>Persicaria senticosa</i> (Meisn.) H. Gross		0							fl		
ミソソバ	タデ科	<i>Persicaria thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) H. Gross var. <i>thunbergii</i>		0					○		○		
ナガバギシギシ	タデ科	<i>Rumex crispus</i> L.	帰化	0				○					
エゾノギシギシ	タデ科	<i>Rumex obtusifolius</i> L.	帰化	0			○						
ミドリハコベ	ナデシコ科	<i>Stellaria neglecta</i> Weihe		0									○
イノコヅチ	ヒユ科	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.		0			○	fr			○		
イノコヅチ	ヒユ科	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.		0						fr			
ヒナタイノコヅチ	ヒユ科	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>tomentosa</i> (Honda) H. Hara		0					○		○	fl	
ヨウシュヤマゴボウ	ヤマゴボウ科	<i>Phytolacca americana</i> L.	帰化	0								fr	
スベリヒユ	スベリヒユ科	<i>Portulaca oleracea</i> L.		0									○
ウリノキ	ミズキ科	<i>Alangium platanifolium</i> (Siebold et Zucc.) Harms var. <i>trilobatum</i> (Miq.) Ohwi		0			○				fr		
ミズキ	ミズキ科	<i>Cornus controversa</i> Hemsl. var. <i>controversa</i>		0				○			○	○	
ヤマボウシ	ミズキ科	<i>Cornus kousa</i> Buerger ex Hance		0									
クマノミズキ	ミズキ科	<i>Cornus macrophylla</i> Wall.		0					○		○		
キツリフネ	ツリフネソウ科	<i>Impatiens noli-tangere</i> L.		0							flr		
ヒサカキ	サカキ科	<i>Eurya japonica</i> Thunb.		0					○		○		
カキノキ	カキノキ科	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	逸出	0				○					
ヤブコウジ	サクラソウ科	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume		0					○	○			○
オカトラノオ	サクラソウ科	<i>Lysimachia clethroides</i> Duby		0					○	○		○	
スマトラノオ	サクラソウ科	<i>Lysimachia fortunei</i> Maxim.		0			fl						
コナスビ	サクラソウ科	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.		0							○		
ヤブツバキ	ツバキ科	<i>Camellia japonica</i> L.		0				○	○	○		○	○
チャノキ	ツバキ科	<i>Camellia sinensis</i> (L.) Kuntze	帰化	0				fr				○	
エゴノキ	エゴノキ科	<i>Styrax japonicus</i> Siebold et Zucc.		0					○			○	
キウイフルーツ	マタタビ科	<i>Actinidia chinensis</i> Planch. var. <i>deliciosa</i> (A. Cheval.) A. Cheval.	逸出	0									○
マタタビ	マタタビ科	<i>Actinidia polygama</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Maxim.		0						○	○		
サラサウドダン	ツツジ科	<i>Enkianthus campanulatus</i> (Miq.) G. Nicholson var. <i>campanulatus</i>		0			園芸?						
ヤマツツジ	ツツジ科	<i>Rhododendron kaempferi</i> Planch.		0			○		○				
ナツハゼ	ツツジ科	<i>Vaccinium oldhamii</i> Miq.		0					○				
アオキ	アオキ科	<i>Aucuba japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>		0			○	○	○	○	fr	○	○
ヨツバムグラ	アカネ科	<i>Galium trachyspermum</i> A. Gray		0						○	fr		
カワラマツバ	アカネ科	<i>Galium verum</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> (Nakai) T. Yamaz. var. <i>asiaticum</i> Nakai f. <i>lacteum</i> (Maxim.) Nakai		0			○						
ヤイトバナ	アカネ科	<i>Paederia foetida</i> L. var. <i>foetida</i>		0				○	○	○		○	
アカネ	アカネ科	<i>Rubia argyi</i> (H. Lévl. et Vaniot) H. Hara ex Lauener et D. K. Ferguson		0			○	○	○	○	○	○	
ガガイモ	キョウチクトウ科	<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino		0					fl				
テйкаカズラ	キョウチクトウ科	<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Siebold et Zucc.) Nakai		0					○		○		
ツルニチニチソウ	キョウチクトウ科	<i>Vinca major</i> L.	逸出	0					○				
ズズサイコ	キョウチクトウ科	<i>Vincetoxicum pycnostelma</i> Kitag.		0	NT	VU	○						
コヒルガオ	ヒルガオ科	<i>Calystegia hederacea</i> Wall.		0			○						
ヒヨドリジョウゴ	ナス科	<i>Solanum lyratum</i> Thunb.		0					○				
イヌホオズキ	ナス科	<i>Solanum nigrum</i> L.		0									○
キュウリグサ	ムラサキ科	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) Benth. ex F. B. Forbes et Hemsl.		0							○		
マルバアオダモ	モクセイ科	<i>Fraxinus sieboldiana</i> Blume		0									
オオバイボタ	モクセイ科	<i>Ligustrum ovalifolium</i> Hassk.		0									
ヒイラギ	モクセイ科	<i>Osmanthus heterophyllus</i> (G. Don) P. S. Green	逸出	0									○
オオバコ	オオバコ科	<i>Plantago asiatica</i> L.		0			○	○			flr	fl	
ヘラオオバコ	オオバコ科	<i>Plantago lanceolata</i> L.	帰化	0			○						
アゼナ	アゼナ科	<i>Lindernia procumbens</i> (Krock.) Philcox		0								○	
ムラサキシキブ	シソ科	<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.		0			○	○	○	○	○	○	○
クサギ	シソ科	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.		0				○	○		○	○	
イストウバナ	シソ科	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H. Hara var. <i>micranthum</i>		0								br	○
カキドオシ	シソ科	<i>Glechoma hederacea</i> L. subsp. <i>grandis</i> (A. Gray) H. Hara		0				○		○	○	○	
ヤマハッカ	シソ科	<i>Isodon inflexus</i> (Thunb.) Kudô		0						fl			
ウツボグサ	シソ科	<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) H. Hara var. <i>asiatica</i>		0			○						
キバナアキギリ	シソ科	<i>Salvia nipponica</i> Miq.		0				○		fl			
ツルニガクサ	シソ科	<i>Teucrium viscidum</i> Blume var. <i>miquelianum</i> (Maxim.) H. Hara		0				○	○				
ハエドクソウ	ハエドクソウ科	<i>Phryma nana</i> Koidz.		0				○	fr	fr			
キリ	キリ科	<i>Paulownia tomentosa</i> (Thunb.) Steud.	帰化	0									○
ヤナギハナガサ	クマツヅラ科	<i>Verbena bonariensis</i> L.	逸出	0								fl	
ハナイカダ	ハナイカダ科	<i>Helwingia japonica</i> (Thunb.) F. Diétr.		0					○	○			
イヌツゲ	モチノキ科	<i>Ilex crenata</i> Thunb. var. <i>crenata</i>		0					fr	○		○	○
アオハダ	モチノキ科	<i>Ilex macropoda</i> Miq.		0					○			○	○
ウメモドキ	モチノキ科	<i>Ilex serrata</i> Thunb.		0					○				○
ツリガネニンジン	キク科	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A. DC. var. <i>japonica</i> (Regel) H. Hara		0			○						
ノブキ	キク科	<i>Adenocaulon himalaicum</i> Edgew.		0				○		flr		○	
キッコウハグマ	キク科	<i>Ainsliaea apiculata</i> Sch. Bip.		0						br			○
ヨモギ	キク科	<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H. Hara		0			br	○	○			fl	
ノコンギク	キク科	<i>Aster microcephalus</i> (Miq.) Franch. et Sav. var. <i>ovatus</i> (Franch. et Sav.) Soejima et Mot. Ito		0			○					○	

和名	科名	学名	帰化・逸出	分布	環境省レッド種	宮城県レッド種	旭山	小笠越船形	須江	前谷地黒沢	前谷地龍口	沢田山	奈羅山
アメリカセンダングサ	キク科	<i>Bidens frondosa</i> L.	帰化	0					○			○	
コセンダングサ	キク科	<i>Bidens pilosa</i> L. var. <i>pilosa</i>	帰化	0					○			○	
ヤブタバコ	キク科	<i>Carpesium abrotanoides</i> L.		0						○			
ナンブアザミ	キク科	<i>Cirsium tonense</i> Nakai var. <i>tonense</i>		0			○			fl		○	
ノハラアザミ	キク科	<i>Cirsium oligophyllum</i> (Franch. et Sav.) Matsum.		0			○						
アメリカオニアザミ	キク科	<i>Cirsium vulgale</i> (Savi) Ten.	帰化	0									
ヒメムカシヨモギ	キク科	<i>Erigeron canadensis</i> L.	帰化	0					fl			○	
オオアレチノギク	キク科	<i>Erigeron sumatrensis</i> Retz.	特定外来	0			○						
ダンドボロギク	キク科	<i>Erechtites hieraciifolius</i> (L.) Raf. ex DC.	帰化	0								○	
ヒメジョオン	キク科	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.	帰化	0								○	
ハルジオン	キク科	<i>Erigeron philadelphicus</i> L.	帰化	0			○				○		
オオヒヨドリバナ	キク科	<i>Eupatorium makinoi</i> T. Kawahara et Yahara var. <i>oppositifolium</i> (Koidz.) T. Kawahara et Yahara		0						br		fl	
ハキダメギク	キク科	<i>Galinsoga quadriradiata</i> Ruiz et Pav.	帰化	0								fl	
ブタナ	キク科	<i>Hypochaeris radicata</i> L.	帰化	0			○	○				○	
ニガナ	キク科	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>dentatum</i>		0								○	
タマブキ	キク科	<i>Parasenecio farfarifolius</i> (Siebold et Zucc.) H. Koyama var. <i>bulbiferus</i> (Maxim.) H. Koyama		0						○	○		
フキ	キク科	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim. var. <i>japonicus</i>		0			○			○		○	
アキノノゲシ	キク科	<i>Lactuca indica</i> L.		0									
メナモミ	キク科	<i>Sigesbeckia pubescens</i> (Makino) Makino		0								○	
セイタカアワダチソウ	キク科	<i>Solidago altissima</i> L.	帰化	0				○	○			○	
オミノゲシ	キク科	<i>Sonchus asper</i> (L.) Hill	帰化	0					fr				
セイヨウタンポポ	キク科	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F. H. Wigg.	帰化	0			○	○					
タラノキ	ウコギ科	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem.		0				○	○		fr		
コシアブラ	ウコギ科	<i>Chengiopanax sciadophylloides</i> (Franch. et Sav.) C. B. Shang et J. Y. Huang		0									○
ヤツデ	ウコギ科	<i>Fatsia japonica</i> (Thunb.) Decne. et Planch.	逸出	0				○	○	○			
キツタ	ウコギ科	<i>Hedera rhombea</i> (Miq.) Bean		0			○	○	○	○	○	○	○
チドメグサ	ウコギ科	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i> Lam.		0			○			○	○	○	
セントウソウ	セリ科	<i>Chamaele decumbens</i> (Thunb.) Makino		0						○			
ミツバ	セリ科	<i>Cryptotaenia canadensis</i> (L.) DC. subsp. <i>japonica</i> (Hassk.) Hand.-Mazz.		0			○			fr	fr	fr	
ウマノミツバ	セリ科	<i>Sanicula chinensis</i> Bunge		0						fr			
ニワトコ	ガマズミ科	<i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) H. Hara var. <i>sieboldiana</i> Miq.		0				○	○		○		
ガマズミ	ガマズミ科	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.		0			fr	fr	○			○	○
オトコヨウゾメ	ガマズミ科	<i>Viburnum phlebotrichum</i> Siebold et Zucc.		NL					○				
ミヤマガマズミ	ガマズミ科	<i>Viburnum wrightii</i> Miq. var. <i>wrightii</i>		0					○				
ウグイスカグラ	スイカズラ科	<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>glabra</i> Miq.		0					○			○	
スイカズラ	スイカズラ科	<i>Lonicera japonica</i> Thunb.		0			○	○	○	○		○	
オトコエシ	スイカズラ科	<i>Patrinia villosa</i> (Thunb.) Juss.		0				fl					
ツルカノコソウ	スイカズラ科	<i>Valeriana flaccidissima</i> Maxim.		0						○	○		
シマズメノヒエ	イネ科	<i>Paspalum dilatatum</i> Poir.	帰化	0								○	
オニタビラコ (広義)	キク科	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC.		0							fl		
ゲンノショウコ (広義)	フウロソウ科	<i>Geranium thunbergii</i> Siebold ex Lindl. et Paxton		0			○	○				fl	
ヤブソテツ (広義)	オンダ科	<i>Cyrtomium fortunei</i> J. Sm.		0						○	○		

aイヌシデ-コナラ群落、a-1ヤマツツジ下位単位、a-2チマキザサ下位単位、
a-3モミ下位単位、a-4サイハイラン下位単位、a-5クマノミズキ下位単位、bスギ植林

	a					b
	a-1	a-2	a-3	a-4	a-5	
調査番号	5	6	7	1	2	4
調査年月日	2025/9/7	2025/9/7	2025/9/7	2025/9/6	2025/9/6	2025/9/7
調査地	須江内ノ目	土和田山 ³⁴ 八幡神社	北村六百刈 奈羅山	小船越 沢田山	蛇田刈場 ⁹⁴ 愛宕山	内ノ目 ⁹⁶ 諏 訪神社
標高(m)	16.4	26	10.7	60.2	85.9	16.8
傾斜(°)	3	40	10	5	30	30
方位	S	S	SE	W	W	N
調査面積(m ²)	20×20	20×20	20×20	20×20	20×20	20×20
高木層の高さ(m)	18	18	24	18	16	20
高木層の植被率(%)	80	90	70	90	70	80
亜高木層の高さ(m)	8	12	14	-	11	6
亜高木層の植被率(%)	30	30	40	-	40	20
低木層の高さ(m)	4	4	4	5	4	4
低木層の植被率(%)	70	30	60	20	60	40
草本層の高さ(m)	1.8	1.2	0.6	0.5	0.9	0.3
草本層の植被率(%)	60	50	10	40	60	10
地形	尾根	斜面上部	斜面下部	斜面中部	尾根	斜面下部
土壌	褐色森林土	褐色森林土	褐色森林土	褐色森林土	褐色森林土	褐色森林土
風当り	強	中	弱	弱	中	弱
日当たり	強	強	中陰	陰	中陰	陰
土湿	適	適	適	適	適	適
出現種数	30	20	34	34	41	29

種名

イヌシデ	3・3	4・4	4・4	5・5	2・2	.
コナラ	4・4	2・2	.	1・1	.	.
アカガシ	3・3	2・2	1・1	.	.	.
ヤマツツジ	1・2
アオハダ	1・1	.	1・1	.	+	.
ウメモドキ	1・2	.	+・2	.	.	.
ヒノキ	1・1
シュンラン	1・2	.	.	+	.	.
アズキナシ	+
ナツハゼ	+
チマキザサ	.	3・3
カヤ	.	2・2	.	+	+	.
モミ	.	.	3・3	.	.	.
コシアブラ	.	.	3・3	.	.	.
ハリガネワラビ	.	.	1・1	.	.	.
ヒイラギ	.	.	1・1	.	.	.
ベニシダ	.	+	1・2	.	.	.
カヤラン	.	.	+	.	.	.
サイハイラン	.	.	.	1・1	.	.
ウグイスカグラ	.	.	.	+・2	+	.
ホソバヒカゲスゲ	.	.	.	+・2	.	.
ユズリハ	.	.	.	+	.	.
クロモジ	.	.	.	+	.	.
イヌザクラ	.	.	.	+	.	.
クマノミズキ	3・3	.
シロダモ	.	.	+	+	2・2	+
ニシキギ	1・1	.
コブシ	1・1	.
エノキ	1・1	.
オクマワラビ	1・1	.
カマツカ	1・1	.

ヤマボウシ	1・1	.
ヤマブキ	+2	.
スギ	.	+	+	.	1・1	5・5
ホオノキ	.	.	.	1・1	2・2	1・2
ケヤキ	.	.	.	+	2・2	1・1
ガマズミ	+	.	+	+	1・1	1・1
アワブキ	+	.	.	+	1・1	3・3
サンショウ	+	1・1
ハナイカダ	+2
ミヤコザサ	+2
ススキ
ウツボグサ
ノハラアザミ
ヘラオオバコ
メドハギ
カワラマツバ
スズサイコ
ムラサキツメクサ
シバスゲ
スズメノヒエ
アリノトウグサ
アオツヅラフジ
ツリガネニンジン
チドメグサ
アオキ	1・2	2・3	2・2	2・2	2・3	+2
シラカシ	2・2	1・1	1・1	.	.	1・1
ヤブコウジ	1・2	+2	+2	.	4・4	.
ヤブツバキ	+	2・2	1・1	.	1・1	1・1
カスミザクラ	2・2	+	1・1	.	1・1	.
フジ	+	1・1	+	.	+2	.
アズマネザサ	3・3	.	4・4	3・3	.	+
ジャノヒゲ	+	.	1・2	+	+2	.
チゴユリ	+	.	+	+2	+	.
ツタウルシ	+	.	+	+2	+	.
ムラサキシキブ	.	+	1・1	+	2・2	.
キツタ	.	+	+	+	+2	+
イヌツゲ	.	.	+	+	.	.
ホソバナライシダ	.	.	1・1	1・1	.	+2
ウワミズザクラ	1・1	+	.	2・3	2・2	+2
エゴノキ	.	+	.	2・2	+	.
クマワラビ	.	+2	.	.	.	+
ツノハシバミ	.	.	.	+2	.	1・1
ミツバアケビ	.	.	+	.	+	+
ヤマカシユウ	.	.	+	.	+	.
ツリバナ	+	.	.	.	2・2	.
テイカカズラ	+	+
ヤダケ	2・2	.	+	.	.	.
ナガバジャノヒゲ	.	+2	.	.	.	+
シュロ	.	+
ナキリスゲ	+2
ホウチャクソウ	+
オトコヨウゾメ	+
ヤマコウバシ	+
コバギボウシ	.	.	+2	.	.	.
イヌガヤ	.	.	+	.	.	.

キッコウハグマ	.	.	+	.	.	.
ホクリクムヨウラン	.	.	+	.	.	.
サルトリイバラ	.	.	.	+	.	.
スイカズラ	.	.	.	+	.	.
タガネソウ	.	.	.	+	.	.
コゴメウツギ	.	.	.	+	.	.
ナンブアザミ	.	.	.	+	.	.
ヤマジノホトギス	.	.	.	+	.	.
ツルウメモドキ	.	.	.	+	.	.
アケビ	+	.
ウリハダカエデ	+	.
ツルニガクサ	+	.
ツルマサキ	+	.
フタリシズカ	+	.
マルバアオダモ	+	.
モミジイチゴ	+	.
オニドコロ	+
クサギ	+
クリ	+
コウゾ	+
タチシオデ	+
ニワトコ	+
ビワ	+
ミズヒキ	+

a.ススキ群落

a

調査番号	3
調査年月日	2025/9/6
調査地	北村朝日山 旭山
標高(m)	158.3
傾斜(°)	3
方位	SE
調査面積(m ²)	1×1
高木層の高さ(m)	-
高木層の植被率(%)	-
亜高木層の高さ(m)	-
亜高木層の植被率(%)	-
低木層の高さ(m)	-
低木層の植被率(%)	-
草本層の高さ(m)	0.3
草本層の植被率(%)	40
地形	尾根
土壌	褐色森林土
風当り	強
日当たり	強
土湿	適
出現種数	14

種名

ススキ	3・3
ウツボグサ	2・2
ノハラアザミ	2・2
ヘラオオバコ	2・2
メドハギ	1・1
カワラマツバ	1・1
スズサイコ	1・1
ムラサキツメクサ	+・2
シバスゲ	+・2
スズメノヒエ	+・2
アリノトウグサ	+・2
アオツヅラフジ	+
ツリガネニンジン	+
チドメグサ	+

植生調査票 群落名：イヌシデ-コナラ群落

No.1

場所：宮城県石巻市小船越沢田山

日付： 2025/ 9 / 6

記録者：大淵、青山、熊沢

地形：山頂・尾根・斜面(上・中・下)・凸・凹・谷・平地

海拔：60.2

土壌：ポド性 褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩層・固岩層・水面下・
その他()

方位：W

傾斜：5°

面積：20×20

階層	優占種	高さm	植被率%	胸高直径cm
T1 高木	イヌシデ	18	90	
T2 亜高木	-			
S 低木	アオキ	5	20	
H 草本	アズマネザサ	0.5	40	
M コケ				

出現種数：34

写真：3895

緯度 38.502899

風当：強・中・弱

経度 141.290325

日当：強・中陰・陰

土湿：乾・適・湿・水中

階層	被・群	種名					
T1	5・5	イヌシデ			H	3・3	アズマネザサ
	1・1	コナラ				+・2	エゴノキ
						+	ナンブアザミ
						+	コゴメウツギ
						+・2	ツタウルシ
						+	ムラサキシキブ
						+	ウワミズザクラ
						1・1	サイハイラン
						+・2	チゴユリ
						+・2	アオキ
S	2・2	アオキ				+	キツタ
	2・3	ウワミズザクラ				+	ケヤキ
	+・2	ウグイスカグラ				+	ガマズミ
	2・2	エゴノキ				+	シロダモ
	+	アズマネザサ				+	ツルウメモドキ
	+・2	ツノハシバミ				+・2	ホソバヒカゲスゲ
	+	カヤ				1・1	ナライシダ
	1・1	ホオノキ				+	アワブキ
	+	ユズリハ				+	イヌシデ
	+	クロモジ				+	ヤマジノホトトギス
	+	イヌツゲ				+	スイカズラ
	+	イヌザクラ				+	シュンラン
						+	タガネソウ
						+	ツノハシバミ
						+	カヤ
						+	コナラ
						+	サルトリイバラ
						+	ジャノヒゲ

備考：ニホンジカの寝跡あり

植生調査票 群落名：イヌシデ-コナラ群落

No.2

場所：宮城県石巻市蛇田刈場 9 4

日付：2025/ 9 / 6

愛宕山

記録者：大淵、青木、熊沢

地形：山頂・尾根・斜面（上・中・下）・凸・凹・谷・平地

海拔：85.9

土壌：ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他（ ）

方位：NW

傾斜：30°

面積：20×20

階層	優占種	高さm	植被率%	胸高直径cm
T1 高木	クマノミズキ	16	70	50
T2 亜高木	ウワミズザクラ	11	40	30
S 低木	シロダモ	4	60	18
H 草本	アオキ	0.9	60	
M	コケ			

出現種数：41

写真：P9060175

緯度 38.432576

風当：強・中・弱

経度 141.288455

日当：強・中陰・陰

土湿：乾・適・湿・水中

階層	被・群	種名							
T1	3・3	クマノミズキ	S	2・2	シロダモ	H	+	マルバアオダモ	
		+		フジ	1・1		ヤブツバキ	+	ヤマガシユウ
		1・1		エノキ	2・2		ウワミズザクラ	+	フタリシズカ
		1・1		コブシ	2・2		ツリバナ	+	カヤ
		2・2		ケヤキ	2・2		ムラサキシキブ	+	ツタウルシ
	1・1	カスミザクラ	1・1	カマツカ	+	チゴユリ			
		2・2	イヌシデ	1・1	ガマズミ	+	モミジイチゴ		
				1・1	ニシキギ	1・1	オクマワラビ		
				+	ウリハダカエデ	+	アケビ		
						+	ミツバアケビ		
T2	1・1	シロダモ				+	ウグイスカグラ		
	2・2	ウワミズザクラ				+	ウリハダカエデ		
	1・1	アワブキ				+	マルバアオダモ		
	1・1	スギ				+・2	ヤマブキ		
	2・2	クマノミズキ				+	エゴノキ		
	2・2	ホオノキ				+	サンショウ		
	1・1	ケヤキ				+・2	ジャノヒゲ		
	+	ツルマサキ				2・3	アオキ		
	+	アオハダ				+・2	キツタ		
	1・1	ヤマボウシ				+	ケヤキ		
						+・2	フジ		
						+	ツルニガクサ		
						+	エノキ		
						4・4	ヤブコウジ		
						+・2	シロダモ		

備考：

植生調査票 群落名：イヌシデ-コナラ群落

No.5

場所：宮城県石巻市須江内ノ目

日付：2025/ 9 / 7

記録者：大淵、青木

地形：山頂 **尾根**・斜面（上・中・下）・凸・凹・谷・平地

海拔：16.4

土壌：ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他（ ）

方位：S

傾斜：3°

面積：20×20

階層	優占種	高さm	植被率%	胸高直径cm
T1 高木	コナラ	18	80	45
T2 亜高木	イヌシデ	8	30	15
S 低木	アカガシ	4	70	5
H 草本	アズマネザサ	1.8	60	-
M	コケ			

出現種数：30

写真：P9070204~211

緯度 38.458336

風当 **強**・中・弱

経度 141.253755

日当 **強**・中陰・陰

土湿：乾 **適**・湿・水中

階層	被・群	種名						
T1	4・4	コナラ	S	3・3	アカガシ	H	3・3	アズマネザサ
	3・3	イヌシデ		+	ツリバナ		+	ヤマコウバシ
	2・2	カスミザクラ		1・2	ウメモドキ		+	コナラ
				2・2	カスミザクラ		1・2	ヤマツツジ
				2・2	シラカシ		1・2	ヤブコウジ
				1・1	ヒノキ		1・2	アオキ
				1・1	アオハダ		1・2	シュンラン
T2	3・3	イヌシデ		+	ヤブツバキ	+	オトコヨウゾメ	
	1・1	ウワミズザクラ		+	ナツハゼ	+	ホウチャクソウ	
	1・1	ヒノキ				+	テイカカズラ	
	2・2	アカガシ				+	ナキリスゲsp	
	+	フジ				2・2	ヤダケ	
	1・1	アオハダ				+	ウワミズザクラ	
						+	ガマズミ	
						+	アワブキ	
						+	チゴユリ	
						+	アカガシ	
						+	アズキナシ	
						+	シラカシ	

備考：

植生調査票 群落名：イヌシデ-コナラ群落

No.6

場所：宮城県石巻市蛇田土和田山34

日付：2025/ 9 / 7

八幡神社

記録者：大淵、青木

地形：山頂・尾根・斜面(上・中・下)・凸・凹・谷・平地

海拔：26

土壌：ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他()

方位：S

傾斜：40°

面積：20×20

階層	優占種	高さm	植被率%	胸高直径cm
T1 高木	イヌシデ	18	90	48
T2 亜高木	アカガシ	12	30	25
S 低木	ヤブツバキ	4	30	5
H 草本	チマキザサ	1.2	50	-
M	コケ			

出現種数：20

写真：P9070213-216

緯度 38.459352

風当：強・中・弱

経度 141.257250

日当：強 中陰・陰

土湿：乾・適・湿・水中

階層	被・群	種名						
T1	4・4	イヌシデ				H	3・3	チマキザサ
	1・1	フジ					+・2	クマワラビ
	2・2	コナラ					+・2	アオキ
	1・1	アカガシ					+・2	ナガバジャノヒゲ
	+	スギ					+	シラカシ
	1・1	シラカシ					+	ヤブツバキ
T2	+	カスミザクラ					+・2	ヤブコウジ
							+	キツタ
							+	シュロ
							+	ベニシダ
	2・2	アカガシ						
	2・2	カヤ						
S	1・1	シラカシ						
	+	スギ						
	2・2	ヤブツバキ						
	2・3	アオキ						
	1・1	カヤ						
	2・2	イヌシデ						
H	+	ムラサキシキブ						
	+	フジ						
	+	エゴノキ						
	+	ウワミズザクラ						

備考：

植生調査票 群落名：イヌシデ-コナラ群落

No.7

場所：宮城県石巻市北村六百刈

日付：2025/ 9 / 7

奈羅山

記録者：大淵、青木

地形：山頂・尾根・斜面（上・中・**下**）・凸・凹・谷・平地

海拔：10.7

土壌：ポド性 **褐**森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩層・固岩層・水面下・
その他（ ）

方位：S E

傾斜：10°

面積：20×20

階層	優占種	高さm	植被率%	胸高直径cm
T1 高木	モミ	24	70	
T2 亜高木	コシアブラ	14	40	
S 低木	アズマネザサ	4	60	
H 草本	アズマネザサ	0.6	10	
M	コケ			

出現種数：34

写真：P9070226-234

緯度 38.467553

風当：強・中・**弱**

日当：強・**中陰**・陰

経度 141.188985

土湿：乾・**適**・湿・水中

階層	被・群	種名					
T1	3・3	モミ			H	+・2	モミ
	4・4	イヌシデ				2・2	アズマネザサ
	+	カヤラン				1・2	ジャノヒゲ
	1・1	アカガシ				+	ヤブツバキ
	1・1	カスミザクラ				+・2	コバギボウシ
						+	スギ
						+	イヌガヤ
						+・2	ウメモドキ
						+	ガマズミ
						+	チゴユリ
T2	3・3	コシアブラ				+	シロダモ
	1・1	アオハダ				+	ヤマカシユウ
	1・1	シラカシ				+	キツタ
						+	キッコウハグマ
						+	フジ
S	+	イヌツゲ				+	コシアブラ
	+	シラカシ				1・2	ベニシダ
	2・2	アオキ				1・1	ハリガネワラビ
	4・4	アズマネザサ				1・1	ホソバナライシダ
	1・1	ムラサキシキブ				+	アカガシ
	+	ヤダケ				+	イヌツゲ
	1・1	ヤブツバキ				+	ツタウルシ
	1・1	ヒイラギ				+	ミツバアケビ
	+	モミ				+・2	ヤブコウジ
						+	ホクリクムヨウラン

備考：